

特定非営利活動法人 国際社会人剣道九州クラブ会報



INTERNATIONAL GOODWILL KENDO CLUB

剣志

KEN SHI

2021年77号（令和3年10月）

発行者 九州地区クラブ

会長 加野 資典

幹事長 佐藤 博喜

ホームページアドレス <http://www.npo-igkc.or.jp> eメール nakamichi3303@outlook.jp

肩に来て 人懐かしや 赤蜻蛉

夏目漱石

啄木鳥や 落葉をいそぐ 牧の木々

水原秋櫻子

「新型コロナウイルス」対策会議で令和3年8月に例会開催地である福岡県に「緊急事態宣言」が発令され、8月例会、9月例会を急遽中止せざるを得ませんでした。その後、感染者の減少、病床率の低下等により10月1日より全国一斉に「緊急事態宣言」が解除となり、解除を受けて3か月振りに九州地区クラブの10月例会（稽古会）を開催することが出来ました。10月例会の案内をしたところ尾方先生を始め5名の八段の先生方のご出席を頂き、総勢31名の参加にて開催しました。

稽古会の初めに小島良守先生（八段）より基本稽古と審査に対する心構えをご指導して頂きました。

【稽古会】

日時： 令和3年10月16日（土）15:00～16:30

場所： ㈱ランテック 剣道場 （道場及び駐車場は14:00から借りています）

久留米市宮ノ陣町若松1-3 [TEL:0942-36-4125](tel:0942-36-4125)

【出席者：31名】（順不同、敬称略）

加野 資典会長 尾方 正照先生 小島 良守先生 池田 純洋先生

山田 雅士先生 井手 勝彦先生 （当地区八段の先生5名）

岩隈 昌毅先生（教士八段・㈱ランテック師範・久留米市剣道連盟会長）特別参加

佐藤 博喜 秋山 勝年 渡邊 寛二 大塚 勝也 日高 久光 下林 千代鬼

溝口 勝正 田中 義勝 永岡 義規 橋本 正照 森迫 多美子 平 嘉和

豊田 末雄 大隈 光夫 奥村 國弘 田中 昭彦 石丸 隆久 池永 祐一郎

武田 耕次 若本 晃一 渡辺 勝彦 瀬戸 靖博 末安 真知夫 西見 秀俊
以上



基本稽古、会員同士の地稽古後、八段の先生方より熱心な指導稽古をして頂きました。

(会計報告)

収入の部		0 円
支出の部	八段の先生方の交通費	38,000 円
	八段の先生の飲み物代	414 円
合 計		38,414 円

※会より出費しています。

令和3年11月九州地区クラブ例会のご案内



稽古会

日 時 : 令和3年10月20日(土) (稽古会 15:00~16:30)

場 所 : ㈱ランテック 剣道場 (道場及び駐車場は14:00から借りています)

久留米市宮ノ陣町若松 1-3 [TEL:0942-36-4125](tel:0942-36-4125)

※例年であれば11月例会(稽古会)は全国例会出席のため開催していませんが、今期はコロナの関係で8月、9月の例会を中止している事、又、剣道八段審査会が近いため是非開催して欲しいとの会員からの強い要望にて開催するものです。多数のご参加をお願い致します。

2021年度NPO法人国際社会人剣道クラブ 全国例会・臨時総会の案内

期 間: 2021年(令和3年)11月6日(土)~7日(日) 2日間

開催場所: 宮城県仙台市青葉区堤町1丁目1番5号

会 場: 本山製作所青葉アリーナ(仙台市青葉体育館) TEL:022-717-1191

担当地区: 東北地区クラブ

※今回の全国例会はコロナ感染防止の為、海外からの招待はありませぬ。また全体の懇親会等も無く開催期間が2日間となっています。

★九州地区クラブからの参加者と団体戦メンバー

参加者:野口慎一郎先生、山田雅士先生、佐藤博喜先生、奥島憲彦先生、瀬戸靖博先生
中道政生 以上6名

団体戦メンバー (敬称略)

先 鋒	次 鋒	中 堅	副 将	大 将
瀬戸靖博	中道政生	奥島憲彦	佐藤博喜	山田雅士
教士7段	錬士6段	教士7段	教士7段	教士8段



野口慎一郎先生、山田雅士先生は試合審判及び審査研修の審査をされます。

※全国例会の報告は11月号の会報にてご報告致します。

《連絡事項》

※次回もマスク着用、検温(各自)でお願いします。体調不良の方は稽古会のご参加はご遠慮願います。

(体温計、消毒液は準備しています)

※令和3年度の年会費は9月末までに振込をお願いしていましたが9月末現在、未納の先生が2名おられます。至急振込方宜しくお願い致します。

※今後、諸事情にて稽古会の日程、時間、場所等変更が有り得ます。その都度ご連絡致しますがご注意下さい。

※今後もコロナ感染、熱中症等にも十分ご注意下さい。無理をしない様に自己管理をお願い致します。

※稽古会には遠方より参加して頂いていますので、交通事故等十分ご注意して下さい。

※今回は九州地区クラブの11月例会(稽古会)を11月20日に開催します。多くのご参加をお待ちしています。宜しくお願い致します。

※今回の全国例会は九州地区クラブからは6名のみの参加となりました。来年の全国例会には積極的な参加をお願いします。また、今回の全国例会出欠ハガキの無回答先(出席か欠席か不明先)が25名居られたそうです。次回は必ず出欠ハガキを投函されます様お願い致します。



私と剣道



今回の「私と剣道」は福田博文先生をご紹介します。

福田先生の座右の銘は「愚公移山」です

福田先生は小学校3年生より剣道を始められています。

福田先生は全剣連の三道をの修練を続けられており、三道の合計21段の持ち主です。

(杖道:教士八段・剣道:教士七段・居合道:錬士六段)



福田 博文

福田先生より頂いた原稿をそのまま掲載させて頂いています。



2019年度(令和元年)九州地区クラブ主催の全国例会時に
公開演武で【杖道の形】を披露して頂いた時の写真です。



私は久留米市在住。昭和30年生まれで今年66歳になりました。

全剣連(杖道)八段、(剣道)七段、(居合道)六段を拝受、現在も三道の修練を続けております。

以前、久留米で行われた全国例会で杖道の演武をさせて頂いた際、演武を見てくださった佐藤先生の推薦で入会させていただきました。

また、中国地区クラブ会長の湯村範士のお誘いでフィンランド、ラトビアそしてロシアにも行かせていただき、国際的な(交剣知愛)の機会も与えていただきました。心より感謝しております。

私が剣道を始めたのは、小学校三年生だったと思います。(学校で剣道を教えてくれるから入会してみた)というもので、私はさほど熱心ではありませんでした。

当時は少年剣道が盛んで、稽古場である講堂に初心者の私たちは入ることも出来ず、最初は運動場で基本を習った事を覚えています。

そんな私が剣道を(武道)として認識し、真剣に向き合ったのは19歳になって「武揚館道場」に入門し、末次正尚先生に師事してからです。

末次先生の人格・人柄に心酔し(義勇奉公)の心持で、常に先生の隣について40年近く稽古させて頂きました。

剣道も然ること乍ら、先生の「居合」に魅せられた私は程なく居合のほうに夢中になりました。しかし居合道六段合格までに、十年(受審20回)以上を費やしました。

その間に剣道七段、杖道八段にも合格させていただきました。

居合で苦勞した経験が、剣道、杖道にも活きたのではないかと思います。全剣連の三道を修練することで、それぞれに相乗効果が発揮されると私は確信しています。

最後に「座右の銘」と申し上げるほどではありませんが、私が大事にしている言葉をご紹介します。

【愚公移山】

苦勞してやっと居合道六段に合格した時に、大変喜んでくださった末次先生からお祝いに竹刀をいただきました。その竹刀に先生の手で彫られた、この【愚公移山】の四文字がありました。

「諦めないでコツコツとよく頑張った！」という意味でくださったと思っています。

今後も体が動く限りコツコツと三道を続けていきたいと思っています。

仕事や、他の行事と重なり、例会にはなかなか出席出来ずおりますが、次回出席の折にはご指導のほど宜しくお願い申し上げます。